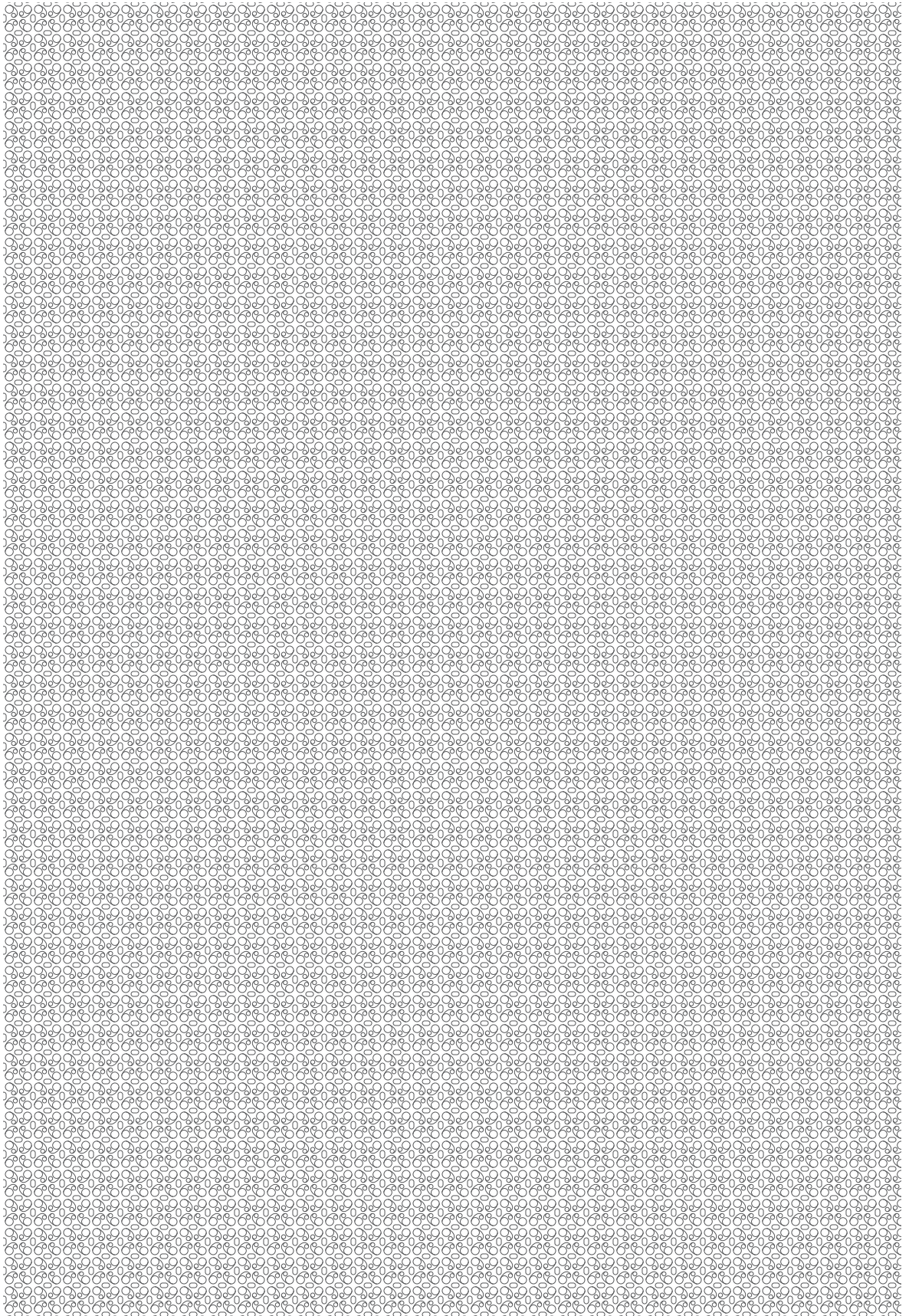


2026年度入学試験問題

数 学

(試験時間 16:35~17:35 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄の枠内に記入してください。解答欄以外に記入した解答はすべて無効となります。特に、採点欄に解答を記入しないよう、注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、切り離したり、汚したりしないでください。
6. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。未記入や記入ミスがあった場合は、当該科目の解答は無効になります。



(設問は 2 ページより始まる)

I 以下の問いに答えよ。答えのみを解答欄に記せ。(40点)

(1) $f(\theta) = 2 \cos \theta + \cos 2\theta$ を最小にし, $0 \leq \theta \leq \pi$ の範囲にあるような実数 θ を求めよ。

(2) 1, 2, 3, 4, 5 の数字が書かれている札をそれぞれ 2 枚用意し, よく混ぜる。それら 10 枚の札の中から任意に 5 枚を選ぶ。このとき, 選んだ 5 枚の札の数字がすべて異なる確率を求めよ。

(3) $2 \log_4 x + \log_2(20 - x) > 6$ を満たすような実数 x の範囲を求めよ。

(4)



※問題が成立しないため、掲載しません。

(設問は次のページにつづく)

III 以下各問に答えてください。(100点)

(1) 憲法第21条第2項に規定する「表現の自由」の範囲を説明し、その制限のあり方を論じなさい。

(2) 憲法第23条第1項に規定する「検閲」の概念を説明し、その制限のあり方を論じなさい。

(3) 憲法第24条第1項に規定する「婚姻の自由」の範囲を説明し、その制限のあり方を論じなさい。

(設問は次のページにつづく)

(以下計算用紙)

(計算用紙)

(計算用紙)

(計算用紙)

(計算用紙)

(計算用紙)

(計算用紙)

